

OB 取材

## 新庄 秀臣さん

(取材を行った橋本くんの母校の先生です！)



### Q 今の仕事について。

英語の教員をしています。今年から転勤で新しい学校で働いているので、新鮮な気持ちで働いている状況です。以前勤務していた学校では、キャリア教育とICT教育と呼ばれるものを立ち上げていたので、なかなか自分のクラスのことや授業の研究とかが出来にくかったこともあったんですけど、いま本当、そういうことに専念してできて

いるので楽しくやっています。

大学(総科の学部生)卒業後、東京で1年間だけ会社員をしてから、総合科学部の社会科学研究所(当時は総合科学研究科はなく、社会科学研究所の中の一専攻でした。)に通っていました。大学院を卒業したあと、教員として働き始めました。

### Q 就職してから、また大学院に行ったんですか？

そう。僕は学部生時代、先生になりたくて大学に入ったんだけど、まあちょっとバンドしすぎまして、免許取れずに卒業しまして。その時は、バンドが僕のすべてだったので、サラリーマンしながら、好きなバンドが出来ればいいかなって思っていました。それで卒業後に東京の会社に就職しました。1年目からたくさん仕事させてもらえて、その仕事自体も面白かったです。でも教員になれなかった自分が情けなくなつて、お世話になった先生に相談して、僕のやりたい勉強が総科の大学院でもできるよと言われたので、大学院に入りました。そしたら、勉強がめちゃくちゃ面白かったです。なんか、やりたいことに向かってやるってことを味わえたので、時間を一つも無駄にするこ

とのないように生きてた感じがしてました。バンドもバイトも遊びもしたし、それだけ充実させることができたのは、勉強という軸があったからこそなのかもしれません。

### Q 総合科学部で何の勉強をされていたのですか。

学部の際は、僕がいたときは外国語コースっていうのがあって。まずそこを卒業しました。大学院のときは総合科学部の中の社会科学研究所っていうところで国際社会論専攻、社会言語システム研究ってところに所属していました。

そこでは心理言語学を勉強していました。どうやって人間が言葉を習得するのかっていうのが究極のテーマ。第二言語習得も第一言語取得もそのうちのテーマの一つです。今教員として働いていて、大学にいて経験したことがフルに使えるから、楽しいです。

### Q 学生時代にやってよかったこと、またはやっておけばよかったなつてことはありますか？

勉強。多分みんな言うと思います。まあ遊ぶことは基本的に全部やったので。

あと、会社員やってる時に、大学にいた時に気

づかなかったことをすごい思い出したんです。僕が大学生の時、「暇や。なんかおもしろいことない？」っていうのが本当に口癖だったんですよ。でもそんな時間ってもう一生味わえない時間で。本当はすごい素敵な時間なんです。その時間を勉強に費やして欲しいし、そればかりではなくて他のことも見つけて、僕にはバンドがあったけど。そういう、退屈だと感じた一個一個の時間がすごく大切なもんだって気づきました。だから色んなことにアンテナ張り巡らせて何か面白いことないかなって考えて何でもかんでもやっていくってことがいいことなのかなって思います。

やっててよかったことは、僕は結果的にそうなってるけど、英語の勉強もそうだし教育学の勉強もそう。あと僕大学で音声学の勉強もやってたのでそれもいきてるし、バンドをやったことも今いかされてる。いまだにガンブラ作って子供らに自慢したりもするし(笑)。

### Q 大学生の「キャリアデザイン」について。

多分、今もまだそうだと思うけど、世の中の仕事って、君たちが今知っている仕事じゃない職種

のほうが多いんだよね。あたりまえだけど。そういうのに出会うのって就職活動をするときなんだよね、普通に過ごしちゃってると。それだと遅すぎると思うんだよね。例えばスポーツに関する職業に就きたいって言っても、信じられないくらい山ほどある、ほんとは。けど、ぱつと思いつくのは球団の経営とか、スポーツジムとか。そういうことを思いついちゃいがちだけど、でも本当はそうじゃなくて、ただバット1本でも、それが君たちの手元に届くまでにはどれだけの仕事がかかわってきたかっていうことを考えたらわかってくると思う。そういうことを知る機会、そして社会に出て必要とされる能力、いわゆるプレゼン能力や課題発見解決型能力というような力を6年間通してはぐくむ教育というのもキャリア教育の一環として作りました。

僕は今教員という仕事できて、結婚もしたし子供も二人いて、幸せな生活してます。好きな仕事しながら、未だにバンドもやってるし、ほんと楽しんでます。僕はたまたま運が良くて誰でも知ってる教員という仕事に僕にとってやりたい

仕事だったってだけで。もしかしたら君たちにとったら今全く知らない仕事に君たちにとってやりたい仕事かもしれないよね。だからそういう仕事をずっと探してるっていう状態でいた方が絶対がいい。大学にいる間にしとくべきことなんじゃないかなと思いますね。大学で、特に総科だったら出来る、場所だと思えますね。だっている奴いるんだからさ。隣におる友達に話聞かなくて、そんな仕事あんのってなると思うので。これっていいことだと思うね、すごく。

### Q 最後に、総合科学部の学生に一言お願いします。

羨ましいですってのを一言に。今も大学生やりたいって思いますし。多分どの卒業生も言うと思うんだけど、ほんとに素敵な時間なんです、この大学の四年という時間は。暇な時間もつまんねえと思う時間もたくさんあるけど、全部四年が終わった後に思い起こすと一つ一つキラキラキラキラした思い出になっているので、大事に時間使って、大事に無駄な時間を過ごしてほしいと思いますね。それとぜひバンドもやってみてくださいね!(インタビュー担当…橋本農之介、名嘉正敏)